

日商中企振発第 210 号
2021 年 2 月 10 日

日本商工会議所青年部
会長 米良 充朝 様

日本商工会議所
理事・事務局長 枋原 克彦



第 40 回全国大会しあわせ福井さばえ大会のオンライン形式（無観客）での開催について

平素より、令和 2 年度日本商工会議所青年部活動に関し、強いリーダーシップで様々な事業を展開されており敬意を表します。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、例年とは大きく異なる厳しさに直面していると思いますが、卓越した創意工夫で対応されており心強く感じています。

さて、菅内閣総理大臣は 2 月 2 日、10 都府県の緊急事態宣言期間の延長を公表しました。これに先立つ 1 月 29 日のテレビ会議において、三村会頭ら経済団体の代表は、西村経済再生担当大臣から、人の接触・移動の抑制に資するテレワークの 7 割達成、昼間も含めた会食の自粛、職場における換気やマスク着用・手洗いの徹底など、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けたさらなる協力要請を受けました。

三村会頭は、同要請に協力する旨を伝え、2 月 3 日の定例記者会見において、「今回の緊急事態宣言の期間の延長はやむを得ない。商工会議所としては、足元の感染拡大防止が最大の経済対策であることを認識し、最大限協力する。改めて各地に要請するので、緊急事態宣言は今回が最後にして欲しい」と強く言及しました。これに伴い、全国の商工会議所（青年部、女性会含む）は、当面、感染拡大防止に取り組むレベルをさらに強化し、国や自治体の要請に従っていただくことが必要です。

全国大会の開催地である福井県知事としても、県民の命を守るために、緊急事態宣言対象地域との不要不急の往来の自粛や大人数・長時間におよぶ飲食など感染リスク場面を避けるよう注意を呼びかけるとともに、出張等はオンラインで代替することなど、人の接触や移動を極力抑えるよう求めています。

つきましては、新型コロナウイルスの感染拡大や医療体制のひっ迫状況に直面しているわが国の現状を踏まえ、より多くの皆様の安全安心な暮らしに資するよう、感染拡大防止に最大限協力する日商組織の一員として、日本商工会議所青年部におかれては、下記の対応をよろしく願います。

記

1. オンライン形式（無観客）での開催

○標記大会は、全国商工会議所女性会連合会と同様、オンライン形式での開催としてください。

○県をまたいでの出張を控えるとともに、現地に集合するオンライン形式での開催の関係者の人数は、最小限としてください。

○関係者の感染拡大防止およびオンライン参加者の健康等に配慮するため、以下などにより、スケジュールを見直してください。

- ・不要不急な会議・事業・セレモニー（会議等）の削減
- ・1つの会議等あたりの時間の短縮化
- ・会議等と会議等との十分な休憩時間の確保
- ・夜間にかかる会議、イベントは中止、等

○緊急事態宣言の期間が短縮された場合でも、まん延防止等の観点から、本対応（オンライン形式での開催）としてください。

2. 現地に集合する関係者の感染防止対策

○現地での日本商工会議所青年部事業を起因とするクラスター発生を防止するため、現地に集合する関係者には、事前に「日本商工会議所青年部 新型コロナウイルス感染防止対策に関する誓約書」を提示し当日までに提出してもらうとともに、順守を依頼してください。

○政府が示している「感染リスクが高まる5つの場面」や「会食時に注意したいポイント」等に基づき、関係者の感染拡大防止対策を徹底してください。

【本件担当】

日本商工会議所 中小企業振興部（井上、皆藤、加藤）

TEL：03-3283-7848 FAX：03-3211-4859 <mailto:yeg@jcci.or.jp>